

月刊

# モンキー!

動物園版

2016年は申年

かみね動物園で暮らす  
15種類のサルたちを  
毎月紹介

4

2016

毎月10日発行

カラー版はかみね動物園  
ホームページをチェック!



ボリビア  
ブラジル  
ペルー

レッドリスト：LC(軽度懸念)  
ワシントン条約：付属書Ⅱ  
分布域が広く、個体数も多いこと  
から現在のところ絶滅の心配は少  
ないとされています。

今月のピックアップモンキー

## ボリビアリスザル

英名 Bolivian squirrel monkey 学名 *Saimiri boliviensis*  
霊長目オマキザル科 オマキザル科の中では最小。20～50頭の群  
れで暮らし、時に数百頭を超えることもあります。食べ物は、主に昆  
虫と果実。動物園では、野菜、ゆで卵、煮干しなども与えています。

# ☆ここに注目☆

## とってもおりこうさん！

サル仲間の中でも特に賢く、社会性が高いのが特徴です。非常に多くの音声のレパートリーを持っていて、微妙に違う鳴き声を使い分けています。キキィー！キィッー！！キキキィ！などなど...みんな同じように聞こえますが、ちゃんとそれぞれ意味があります。仲間同士で危険を知らせあったり、コミュニケーションをとったり、また、怒っているとき、何かを催促しているとき...全てを理解することは、難しいですが、よく観察をして、鳴き声や仕草と状況からなんとなく分かってきたりします。動物たちの声や行動は、まさに“ことば”そのものなんだなあと感じます。



# メンバー紹介

現在7頭の群れで暮らしています。大人のオスが3頭、大人のメスが2頭、子どもが2頭です。ポルトとポロのきょうだい2頭は、元気いっぱい、島の中を縦横無尽に飛び回り、2頭でじゃれて遊ぶ姿をご覧ください。大人の体重は700g～1000g。子供たちはまだ小さく、大人の半分くらいの大きさなので見分けが付きやすいですよ！



シロ	ポルト	ポロ
整ったきれいな顔をしています。お客様の持ち物にいち早く反応し、いたずらを試みます。注意をしてください。	2012年5月27日生まれ。お母さんはポポ。好奇心旺盛。面倒見が良くポロの遊び相手になっていたりします。	2014年5月20日生まれ。お母さんはポポ。元気いっぱい。甘えん坊でいまだにおっぱいを吸う姿が見られます。

## リスザルって凶暴なの？！



かみね動物園でリスザルが暮らしている場所は、その名も『リスザルの島』という名前がついていて、周りを池に囲まれた小さな島になっています。お客様は島の中を通り抜けながら、通常オリやガラスなどの隔てなく(天候により部屋の中に入るとガラス越しになります)同じ空間、近い距離でリスザルを観察してもらうことができます。リスザルたちは好奇心で触れてしまうほど近い距離にやってきましたりもします。そのため食べ物の持ち込みや直接接触はお断りしています。するどい歯を持っているので気をつけて、という注意書きもあります。お客様にもたまに聞かれますが、決して凶暴、気が荒いという意味ではありません。リスザルの方から攻撃的に噛み付いてくることはないのですが、無理に触られたりイヤなことをすると噛むこともあります。ルールを守って、程よい距離感を保ちながら『リスザルの島』をお楽しみいただきたいと思います。



## お知らせ

2016KMN第3回どうぶつ総選挙サルver. 見事二冠達成！

動物たちのすごいところ、魅力をもつと知ってもらうために、かみね動物園で暮らす15種類のサルの仲間たちにスポットをあて来園者に投票してもらいました。リスザルが好きなサルとポスター賞で第1位でした！園内パンフレットの表紙としても皆様をお出迎えします。ありがとうございました。

## 飼育員の一言

どうぶつ総選挙サルver.人気投票では、ぶっちぎりの優勝だったリスザル。あの可愛らしさはちょっと反則ですね。赤ちゃんはもちろんかわいく、子供もやっぱりかわいく、大人になってもまだ変わらずかわいinanて！ぜひそんなリスザルたちに会いに動物園に足をお運び下さい！！

サルの楽園担当

